議会だより そとがはま

第86号

令和８年９月定例会

令和８年１１月５日発行



シリーズ「まちの頑張り人」⑧ P18

カンパーニュ　金澤 美加子（みかこ）さん

P２　持続可能な町へ（令和７年度決算）

P９　町民の声を届ける（一般質問：５議員登壇）

P１６　より身近な議会へ（町村議会広報研修会）

7年度決算

健やかに安心して住み続けられる町へ

令和7年度の決算審査では、一般会計、7特別会計、3公営企業会計の決算を慎重に審議。決算特別委員会において全て原案のとおり認定しました。【関連4～6ページ】

賑わいあるまちづくり

蟹田・脇野沢航路新船建造事業費負担金
1億122万円

まちの声　福井　壽英（としひで）　さん　（平舘）



前のかもしかには３回乗りました。

新船かけはしに乗ってイルカウォッチングをしてみたいと思っています。

●町へひとこと

新船かけはしを活かして町の商工観光を活性化させ、町が賑わうようにしてほしい。

まちの声　野口　玲子（れいこ）　さん・とりやす　（蟹田）

新しい船「かけはし」は、船内も明るく、子ども連れでも利用しやすい設備が整っているので、女性や家族でも気軽に乗れると思います。

これをきっかけに、町の外から来る人に、外ヶ浜町のお店や観光を楽しんでほしいです。船だけで終わらないで、町にも人が流れてくる仕組みも必要ですね。

●町へひとこと

かけはしを利用したイベントの計画や宿泊施設の確保などで、町に賑わいを多くしていただきたいです。



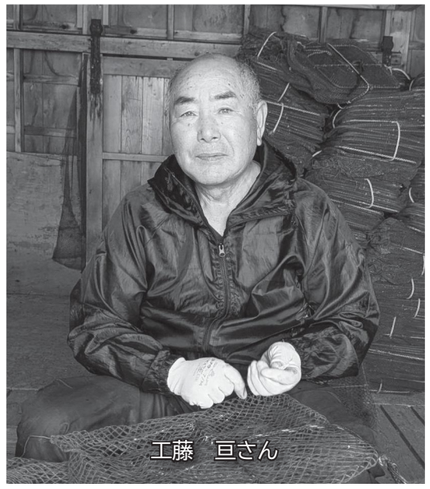


新船かけはし

ホタテ貝が育つ環境を

ホタテ貝親貝採苗対策事業費補助金　821万円
ホタテ貝親貝確保対策事業負担金　470万円

まちの声　工藤　亘（わたる）　さん　（平舘）



町で多額の補助金を出してくれることはありがたい。

しかし、親貝を確保できているのか結果が見えていないと思う。

●町へひとこと

平舘海峡にホタテ貝を撒いているがホタテ貝がどこにいるか分からない状態。

この海域、むつ湾の東側（むつ方面）に外ヶ浜町の集約する場所を設けて管理することができれば、親貝が育つ可能性があると思う。

補助金のさらなる拡充を

外ヶ浜町住宅リフォーム支援事業補助金　274万円



まちの声　鈴木　文章（ふみあき）さん・丸章工務店　（蟹田）

補助金があることで、リフォームを決断するお客さんもいます。町内業者の仕事確保にもつながる制度ですが、材料費や人件費が上がる中、上限20万円では利用する方の負担も大きいと感じています。

町民と事業者の双方にメリットがあるように上限額の引き上げなど、さらなる拡充を期待します。

●町へひとこと

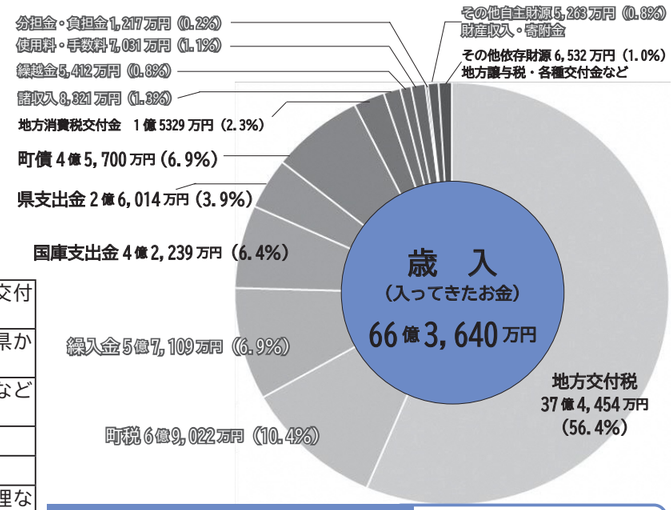
町民の生活に影響しないように、町内の木や雑草の点検をして対応してほしいです。

※本グラフの数値は、万円未満を端数処理しているため、各項目の合計と決算額の数値は一致しません。

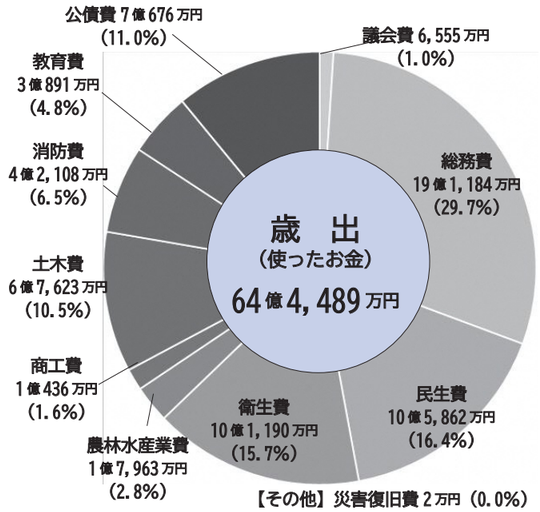
町の財布をチェック✓



一般会計決算の内訳



自主財源（町で集めたお金）	15 億 3,374 万（23.1%）
依存財源（国・県・借入金などに頼るお金）	51 億 266 万円（76.9%）



主な財政用語

地方交付税	町の財政力に応じて国から交付されるお金
国庫・県支出金	町が行う事業に対して国・県から補助されるお金
町債	事業の財源に充てるため国などから借りたお金
繰入金	積立金から取り崩したお金
諸収入	延滞金、預金利子などのお金
総務費	一般的な事務経費や財産管理などの経費
民生費	高齢者や児童など社会福祉のための経費
衛生費	集団検診やごみ処理などの経費
農林水産業費	農林水産業の振興や林道・農道の整備などの経費
商工費	商工業の振興や観光開発の経費
土木費	町道や河川整備などの経費
教育費	学校教育や社会教育などの経費
公債費	事業を行うときに借りたお金の返済金

堅実な財政運営を評価
～決算審査意見～



かずと
秋田　一人
代表監査委員

9月4日の本会議で報告された決算審査意見の概要をお伝えします。

【総括事項】

本審査に付された内容は適正と認められた。

公営企業会計のうち病院事業及び下水道事業の各会計が赤字決算となったが、全体的にこれまで同様堅実な財政運営がなされたものと評価する。

基金運用についてはリスク管理に留意しつつ、債券運用の活用を継続していただきたい。

【一般会計・特別会計】

外ヶ浜町合併以降21年間黒字決算を継続。

町税などの収入未済の解消に努力を。

【公営企業会計】

病院事業会計及び下水道事業会計は赤字決算となった事業について、黒字転換できるよう一層の経営努力を。

未収金の滞納分の解消に努めていただきたい。

決算審査

見どころだモン♥

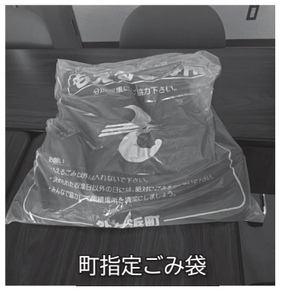


決算特別委員会（石岡勉委員長）は、９月７日から９日まで開かれ、慎重に審査しました。

衛生　町のごみ袋の販売は来年４月再開検討中

問　戒修委員
町のごみ袋の再開時期は？

答　住民課長
来年４月に再開できるかを検討していく。


町指定ごみ袋

民生　もっと気軽に風呂へ期間限定で前向きに検討

問　戒修委員
町内の風呂を無料化できないか。例えば小学生無料の日を作れば親も一緒に来ると思うので試験的に実施してみてはどうか。

答　町長
夏休みの間であれば進めやすいと思うので前向きに検討したい。


よしつねの湯

農林　町会場で講習の実施を当町での実施を今後検討

問　福井　洋一　委員
サルを追い払う花火を打つために講習が必要であるが、現在青森市の社教センターで講習を行っていると聞いている。町内を会場として講習をできないか。

答　住民課長
町での開催は可能。現に今別町では町内を会場に講習を実施している。講習参加者からも町内できないかという声もあるので今後検討したい。



使用するためには講習が必要

福祉　三厩地区の訪問介護今別町で対応している

問　安藤　英博　委員
外ヶ浜町社会福祉協議会での三厩地区の訪問介護の対応をできないか。

答　福祉課長
三厩の訪問サービスは今別町の事業者で対応している。今後当町を含め、なり手不足の市町村は増えてくると思われるが他市町村と連携して事業展開していきたい。

建設
安心できる公園を
可能な限り予算化

問 横山　拓雄　委員

公園は憩いの場として整備された状況が望ましい。蟹田川沿いにある河川公園の床やタイルの状態が悪く、利用者も心が安まらないと感じる。公園の整備が行き届くよう整備できないか。

答 建設課長

河川公園以外でも経年劣化による遊具、ベンチ等の損傷は承知している。今一度状況確認を行い、緊急性、必要性等踏まえ、可能な限り予算化して対応していきたい。


蟹田川河川公園

下水
合併浄化槽への方向性は
状況をみて考えていく

問 山口　佳子　委員

能登半島地震での下水道復旧に際し、多額の費用がかかるため浄化槽へ転換している。町の下水道計画区域外の合併浄化槽の補助金の増額はできないか。

答 町長

下水道はひばり団地で一旦終了しており、これ以上延ばす計画はない状況。合併浄化槽にした方がよい地域については地域住民の意見、要望等踏まえながら考えていきたい。


浄化槽のイメージ

補正予算

予算に注目だモン♥

９月定例会における補正予算の質疑応答の一部を掲載します。


三厩診療所

早く医師確保を

問 石岡　勉　議員

三厩診療所では休みが多いと聞く。三厩診療所も含め、医師の確保をすべきではないか。

答 中央病院事務長

医師不足によって町民の皆様に不安不便をおかけしている。なるべく早く一人でも多くの医師の確保に努めていく。

見舞いの制限緩和

問 安藤　英博　議員

県内全域でインフルエンザやコロナの感染が多いと聞く。外ヶ浜中央病院では入院患者を見舞いに来る方の制限をしているのか。面会制限の緩和は検討しているか。

答 中央病院事務長

家族限定での面会制限を行っている。緩和については今後の状況を踏まえて検討していく。

便利なバス運行へ

問 石岡　勉　議員

本会議で町営バスの路線変更を提案しているが、蟹田本通りを通行することになるのか。

答 総務課長

蟹田本通りを通行することになる。

増川桃ヶ丘にバスを

問 浜谷　恭市　議員

人口が多い増川桃ヶ丘地区に町営バスが停まるようにはできないか。

答 総務課長

町民の声として重く受け取り、ＮＰＯ法人いまべつ外ヶ浜交通に対して路線編成の際に要望していきたい。

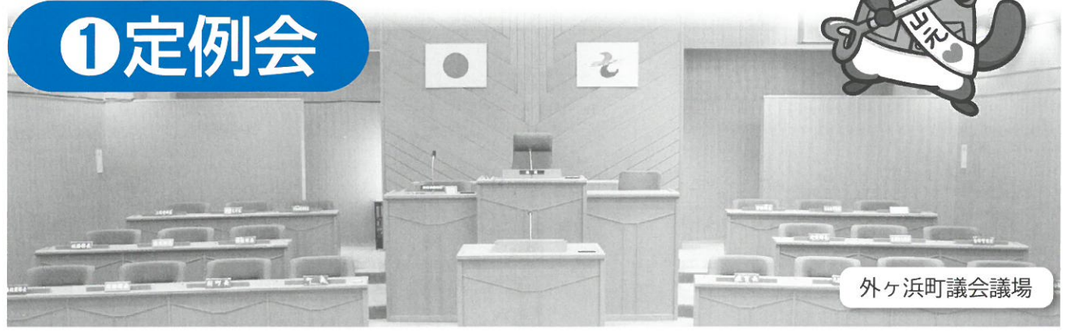

ＮＰＯ法人いまべつ外ヶ浜交通

むーもんが

議会を掘り下げるモン♥



❶定例会



外ヶ浜町議会議場

議会って何だモン♥

町議会は、住民の代表である議員が集まり、自治体の意思決定を行う機関です。

会議は、定期的に開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会があります。

定例会は何回行うモン♥

定例会の回数は年４回です。

3月　6月　9月　12月

また、必要に応じて臨時会が開かれることもあります。

会議は誰が招集するモン♥

町長が議会を招集します。

令和７年度の定例会

月	会期	主な議案
6	５日間	補正予算など
9	７日間	決算の認定など
12	５日間	補正予算など
3	８日間	当初予算の決定など

定例会では何を審議するモン♥

主に次のような案件を審議、決定します。

- ●予算（町の仕事に使うお金の計画）
- ●決算（お金が適正に使われたかの報告）
- ●条例（町のルールを決めるもの）
- ●契約の締結（町が行う契約のこと）
- ●人事案件（町の職員の任免など）
- ●請願の採択（住民の要望を町に届けること）

また、議員が町長などに質問する「一般質問」も行われています。



・・・次回は　各委員会について掘り下げるモン♥

SDGsの17の目標と一般質問のタイトルに関連したロゴを掲載しています。

町民の声を届ける！

5人の議員が登壇

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、将来の方針や事業の執行状況などについて、所信や疑問をただすこと、報告や説明を求めることです。

9月定例会では、5人の議員が登壇し、町政課題への提言や質問を行いました。

10ページから14ページにかけて、質問と答弁を要約した内容を登壇順にお知らせします。

エンディングノートの配布を

＊終活支援の推進を

やまぐち　けいこ
山口　佳子　議員　（10ページ）



老後を笑顔で暮らせる町へ



＊町営バス無料対策を

＊よりよい交通環境を

あんどう　ひでひろ
安藤　英博　議員　（11ページ）

町営バスの今後は

＊便利なルートを

いしおか　つとむ
石岡　勉　議員　（12ページ）



健康づくりで元気な町へ



＊安心できる水を

よこやま　たくお
横山　拓雄　議員　（13ページ）

町民に寄り添った行政を

＊広報そとがはまの掲載

ふくい　よういち
福井　洋一　議員　（14ページ）





エンディングノートの配布を

答弁▼ニーズに合った取り組み検討

3 すべての人に健康と福祉を

終活支援の推進を

問 高齢者や一人暮らし世帯が増える中、住み慣れた地域で最後まで自分らしく安心して暮らすため、終活支援の重要性が高まっている。終活は人生の最期に備えるだけでなく、これからの人生を安心して自分らしく暮らすための準備でもある。町として、その重要性をどう認識し、支援策はあるか。


高齢者への支援

答 町長
高齢者、特に一人暮らしの方が増え、不安を感じる方が増えていることは十分認識している。町の支援策として「救急医療情報キット」を配布している。さらなる支援策として先進自治体を参考に、終活支援のニーズや具体的な取り組みについて調査・研究していく。

再質問 終活について、町民が気軽に相談できる機会や、必要な情報を得られる取り組みをお願いしたい。

答 町長
現在もさまざまな相談窓口があるが、終活に特化した相談支援についても検討する。

エンディングノート

問 終活支援の具体策として、エンディングノートを導入し、希望する町民へ配布する考えはないか。

答 町長
県内6市町で配布していることを確認した。本人がこれからの人生をどこで、どのように過ごしたいかを考え、家族や支援者と共有することは、本人の意思を尊重した支援につながる。エンディングノートを含め、本町に合った終活支援について調査・研究していく。

エンディングノートとは？

これからの人生を、自分らしく安心して過ごすために、自分の希望や大切にしていることを書き残しておくノートです。



- ●医療や介護についての希望
- ●財産や預貯金などの情報
- ●葬儀やお墓についての希望
- ●大切な人へのメッセージ
- ●自分が大切にしてきたこと
  これからやりたいことなど。

「もしものとき」に備えるだけでなく、自分の思いを整理し、家族や周囲の人に伝えるきっかけにもなります。



老後を笑顔で暮らせる町へ

答弁▼関係機関と協議

11 住み続けられるまちづくりを

配食サービス支援

問 高齢者の方々に配食支援（弁当）を実施する考えはないか。

答 町長
現在実施している配食支援は、外ヶ浜町で32名の方が利用している。


配食弁当（一例）



再質問 今別町では町独自に65歳以上の方々を対象に配食サービスを実施しているが当町でもできないか。

答 町長
現在外ヶ浜町で実施している事業を続けていきたい。

バス無料対策を

問 高齢者支援として以前青森市では、70歳以上の市民に市営バス料金を無料にしたとき もあったが、外ヶ浜町でも無料にしてはどうか。

答 町長
町では100円か200円かの定額制の運賃であり、現行の料金体系でご理解いただきたい。

より良い交通環境を

問 JR津軽線蟹田駅が階段を上らなくてもホーム利用できるようになり便利になったが、バス利用者から屋根付きのバス停の要望があるので対策を求める。

答 町長
NPO法人いまべつ外ヶ浜交通と協議を重ね、雨や風を少しでもしのげる場所として計画的に取り組んでいく。

再質問 町営バスが中師の上磯電気前までとなり火箱沢まで利用できないので、一日でも早くバス利用できるようにしていただきたい。

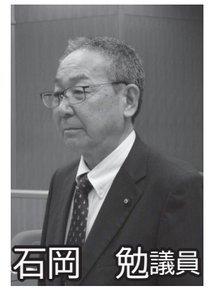

蟹田駅1番線ホーム



蟹田駅前バス停

答 総務課長
本定例会でバスルート変更の条例案を提出しており、条例案が可決されれば解消される。

一般質問


石岡　勉議員

町営バスの今後は

答弁▼利便性を高めていく

問 令和9年4月から新NPO法人「いまべつ外ヶ浜交通」がスタートするが、現在の運行・運営等の変更点はあるのか。また、現在の町営バスの3地区4つのルートすべてが新法人へ移行するのか。

答 町長
全路線すべて新法人が運行主体となる。また、実際の運行管理は新法人が民間事業者へ委託する予定である。

乗務員の採用は

問 運行の許認可申請及び運行管理の責任と乗務員の採用はどうなるのか。

答 町長
運行の許認可申請と運行責任は新法人となる。乗務員の採用・運行管理は新法人が委託を予定する民間事業者となる。

答 総務課長
委託する民間事業者は自家用運送を行う事業者を予定しており、一種免許でも講習を受けることで乗務が可能となるため、制度上は問題ない。

町の負担額は

問 JR東日本は新法人に令和9年4月から18年間、33億6千万円余の資金を拠出するが、我が町が負担する額はいくらか。また、使用する車両はどうするのか。

答 町長
我が町の負担額は基本同意書にかかる覚書に基づき単年度あたり5千600万円が上限。車両については新法人が新規にリースで調達することとなっている。

便利なルートを

問 利用者から、雨や雪をしのげるバス停や不便なルートの改善等の要望があるがその対策は。

答 町長
バス停については、新法人と協議を重ね、設置場所や規模など優先順位を決めて計画していく。

再質問 利便性を高めるには、中師地区のスーパー等と蟹田本通りを通るルートが必要だと思うが。

答 総務課長
不便なルートの改善について、本定例会にて議案提出しているのでよろしくお願いします。


町営バスの時刻表はこちら
町営バス

一般質問


横山拓雄議員

安心できる水を

問 町内学校の給水方式の内容と、蟹田小学校の水道水に対する異常の認識はあったのか。

答 町長
町内学校の給水方式は、蟹田小学校と三厩小中学校は、「貯水槽方式」で、蟹田中学校は「直結給水方式」を採用している。蟹田小学校側から水道水の一部で赤水や錆の発生報告を受け、認識を共有して濁りの解消や使用不可にするなどの対策をしている。そのため、町として児童の健康と安全を守るために、事象が見られる箇所の修繕を予定している。

健康づくりで元気な町へ

答弁▼総合的に検討していく

再質問 蟹田小学校建設時に設置された水道管と考えると、他の階への影響も考えられる。予防保全として学校全体の水道を見直すべきではないのか。

答 教育政策課長
貯水槽方式を採用している学校では毎年定期点検等が行われ、貯水槽と水質検査に異常はなかったが、蟹田小学校は建築後40年以上経過し、配管内部の経年劣化が懸念される時期を迎えている。今回の修繕とは別に学校全体の安全な給水環境の見直しを検討していく。


蟹田小学校の水飲み場

体育施設無料化は?

問 体育施設を利用する団体の方には利用料減免の措置があるが、町の健康づくりを進める一つの手段として、体育施設利用料の町民無料化を考えるべきではないか。

答 教育政策課長
個人利用については施設を特定の個人が占有して利用する性質上、維持管理にかかるコストの一部を受益者負担として利用料を徴収している。しかし、町民の方が気軽に施設を利用し、健康づくりができる環境の整備は、町としても重要だと考えている。個人利用における利用料の減免や利用しやすい仕組みづくりについては、近隣自治体の動向やほかの行政サービスとの公平性などを総合的に勘案して、対応可能か検討していく。


体育館で汗を流す

一般質問


福井洋一議員

町民に寄り添った行政を

答弁▼町民と対話を重ね判断

11 住み続けられるまちづくりを

町長の意思決定の判断

問 ホタテ残渣処理場の建設及び龍飛大火跡地の整備は10年間進展が見られていない。また、外ヶ浜新病院の建設についても未だ建設候補地すら決定していない状況である。この背景には意思決定の遅れ、判断の遅れがあると考えるが、町長の考えを伺う。

答 町長　私は4年に一度、選挙を経て4年間付託をいただきこの場に立っているものと認識している。また、政策の判断にあたり、合意形成を図るために時間をかけることもあるがそれを遅滞を招くような無責任な判断と言われるのは見解の相違と考える。


残渣処理をするグリーンハート

新病院建設の判断

問 町民が切望している救急医療体制の充実は急務である。新病院建設時期を2030年まで延ばしたことの妥当性をどのように考えるのか。

答 町長　施設の規模を判断するための医師確保期間として捉えており、救急医療の再開は医師が確保できれば再開したいと考えている。

広報そとがはまの掲載

問 広報そとがはまでは川柳を紹介する「じゅにあ柳壇」のコーナーが6月以降掲載が途絶えているがその理由を伺う。

答 町長　諸般の事情により、本作業の継続が困難になったとの報告を受け、町役場として事業を鑑み掲載を休止している。


現在の外ヶ浜中央病院

議会トピックス

総務文教常任委員会

利用しやすい入浴施設へ

【7／24町内施設巡回】


③


①


④


②

7月24日、当町議会の総務文教常任委員会では、外ヶ浜町内の施設を巡回視察しました。当日は管内の入浴施設3カ所（①みんまやよしつねの湯、②ちゃぷらっと、③ぽっぽ湯）と④外ヶ浜町ごみ処理施設（グリーンハート外ヶ浜）を視察。

入浴施設では担当課の説明を聞きながら、現状把握と問題点の洗い出しを行いました。

グリーンハート外ヶ浜では、令和5年度から令和6年度にかけて実施した基幹改良工事後の運営状況を確認しました。

本委員会では、現地の視察を踏まえ、外ヶ浜町議会としての意見をまとめ、町に対して要望してまいります。

産業建設常任委員会

観光拠点の活性化へ

【9／30　町内指定管理施設等巡回】


①


④


③



②

9月30日、当町議会の産業建設常任委員会では、外ヶ浜町内の指定管理施設等を巡回視察しました。

当日は①マツカワガレイ養殖場、②トップマスト、③青函トンネル記念館、④たいらだて道の駅を視察。

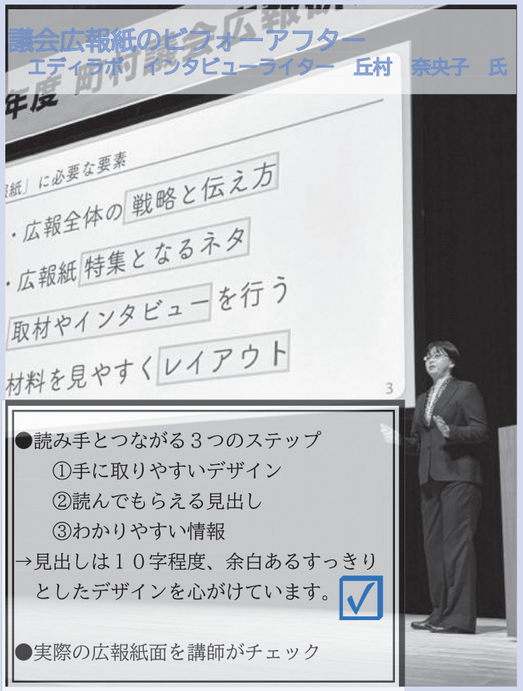
役場担当者、指定管理者等関係者からお話を聞き、現状確認と問題点の洗い出しを行いました。

本委員会では、現地の視察を踏まえ、外ヶ浜町議会としての意見をまとめ、町に対して要望してまいります。

広報特別委員会

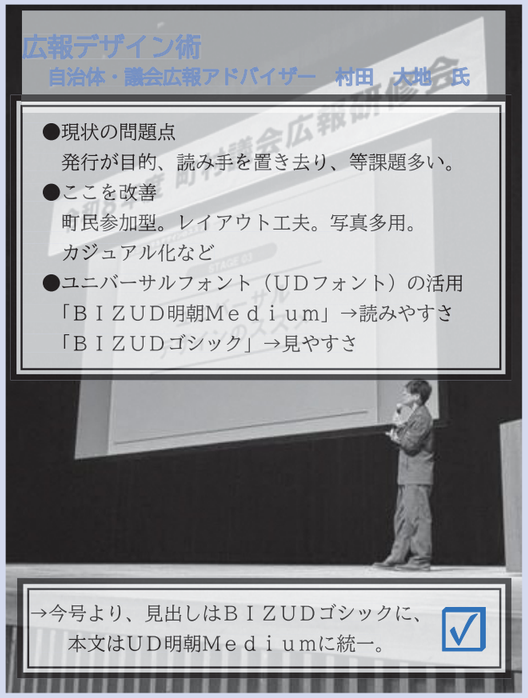
議会だよりへどう落とし込むか

【８／２８　町村議会広報研修会レポート】



●読み手とつながる３つのステップ
　①手に取りやすいデザイン
　②読んでもらえる見出し
　③わかりやすい情報
→見出しは１０字程度、余白あるすっきりとしたデザインを心がけています。☑

●実際の広報紙面を講師がチェック



●現状の問題点
　発行が目的、読み手を置き去り、等課題多い。
●ここを改善
　町民参加型。レイアウト工夫。写真多用。
　カジュアル化など
●ユニバーサルフォント（UDフォント）の活用
　「ＢＩＺUD明朝Ｍｅｄｉｕｍ」→読みやすさ
　「ＢＩＺUDゴシック」→見やすさ

→今号より、見出しはＢＩＺUDゴシックに、本文はUD明朝Ｍｅｄｉｕｍに統一。☑



●川西町の特徴
　広報アドバイザー制度：第三者の目が身内の甘えを断ち切る
　広報モニター制度：町内から選出。議員・行政目線を避ける
　他町村からのインプット：他自治体の良いアイデアは躊躇なく自町の議会だよりに取り入れる
　印刷会社の現場で最終校正
　発行日は議会終了翌月１５日。

→できるところは取り入れていきたい。令和７年１１月より発行日議会終了翌々月第１週まで期間短縮。自治体の良いアイデアは取り入れるよう心がけています。☑

議会改革特別委員会

議員視察に向けて

【９／４　議会改革特別委員会】

これまでの経緯とこれからの取り組み

●令和６年度
　令和７年３月委員会設置
　↓
●令和７年度
　令和８年３月までに６回実施。
　第１６４回定例会において、外ヶ浜町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正を議決。
　次回外ヶ浜町議員選挙より議員定数は１１から１０となる。
　↓
●令和８年度
　第７回６月　外ヶ浜町議会における改革の方向性について、活動の充実化、住民への見える化、追跡調査と政策提言の強化など意見が交わされた。
　第８回９月　視察研修に向けた勉強会を実施。

【今後の予定】
　先進地視察研修　10月５日（月）福島県川俣町議会
　第９回　１２月

９月４日、当町議会議会改革特別委員会（戎修委員長）を開催し、外ヶ浜町議会議員視察を前に、事前の学習と質問内容の精査を行いました。

今後の予定として、10月５日から福島県川俣町を視察し、議員報酬を含めた議会改革について研修を行います。

研修内容を参考にしながら、議会改革を進めてまいります。


学習会の様子

広報特別委員会

より身近な議会へ

【８／２８　町村議会広報研修会】

←１７ページで講義内容の一部とどう取り入れるかをご紹介します。


全国各地から参加した議員

８月28日、当町議会広報特別委員会（福井洋一委員長）は令和８年度町村議会広報研修会を受講してきました。会場は、東京都渋谷区のＬＩＮＥ ＣＵＢＥ ＳＨＩＢＵＹＡ（旧渋谷公会堂）で開催され、全国の町村から広報に携わる議員や議会事務局員が集まりました。

講義では、３名の講師の方から、広報デザイン術、広報紙クリニック、全国コンクール第一位の議会広報の取り組みについてお話がありました。

当町においても**フォント**をユニバーサルフォントに統一するなど早速今号から取り入れています。より良い、より身近な、より町民の手に取りやすい議会だよりを目指します！

○フォントとは？　文字の形や太さ、デザインの違いをまとめた書体データのことです。

○主なフォント

議会　明朝体（みんちょうたい）　書籍や新聞、フォーマルな資料向き

議会　ゴシック体　見出しなどに適している

シリーズ「まちの頑張り人」⑧

町産米の米粉スイーツをどうぞ

カンパーニュ　金澤美加子（みかこ）さん（蟹田）

外ヶ浜町産の『まっしぐら』を使った米粉100％で作るシフォンケーキはふわふわ感たっぷりで敬老会の記念品としても人気で今年で3年目。店名の『カンパーニュ』も町民にはおなじみだ。

「二度挽きした米粉を使っているため、その時々で入れる水の分量が違うので気を使います。最初の頃は家族や隣近所にも味見をしてもらいました。」と笑う。


青森市内のイベントに出店


定番のシフォンケーキ

「リピーターが増えているのが一番のやりがい。味噌を使ったケーキにも挑戦したい。」と話す。「イベントが減ってきた町に寂しさを感じている。」と結んだ。

カンパーニュのシフォンケーキはトップマスト、道の駅たいらだてなどでお買い求めいただけます。週末は町内外各種イベントに出店しています。お見かけの際はふわふわのシフォンケーキを是非！

（柳谷　隆男）

議会を傍聴しませんか

■１２月定例会の予定■

１２月定例会は
　７日（月）開会、議案上程・説明
　８日（火）一般質問
　９日（水）議案審議、閉会
　　の予定です
※定例会の日程は、都合により
　変更になる場合があります。

熊本県に義援金

令和８年７月２８日に発生した令和８年熊本地震について、当町議会は日本赤十字社を通じて義援金を送りました。

被害に遭われた方々に対しまして深くお見舞いいたしますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

主な議会活動

■９月■
4～10日　９月定例会
4日　議会改革特別委員会
30日　産業建設常任委員会町内施設巡回
■１０月■
5～8日　議員県外視察研修（福島県・東京都）
13日　議員説明会
15・16日　東津軽郡町村議会議長会県内視察研修
19日　広報特別委員会
21日　正副議長・常任委員長・議運委員長研修会
■１１月■
5・6日　産業建設常任委員会視察研修（秋田県小坂町）
16日　臨時議会、議員説明会（予定）
16日　議会広報特別委員会
27日　議会運営委員会（予定）
30日　臨時議会（予定）
■１２月■
7～9日　１２月定例会（予定）

議会広報特別委員会

委員長：福井　洋一
副委員長：横山　拓雄
委　員：山口　佳子
　　柳谷　隆男
　　浜谷　恭市
　　石岡　勉
　　三上　満

編集後記

全国で大雨による被害が相次ぎ、連日のように報道されています。私たちも、これまでとは違う雨の降り方に異質さを感じることが増えてきました。防災への備えも新たな段階に入っていざという時に備え、防災用品や避難場所などを、今一度確認しておきましょう。

議会だよりの編集を見直してから2年が経ちました。「町民の声」など、さまざまなシリーズを通して、議会と皆さまとの距離も少しずつ近づいてきたと感じています。これからも取材などで皆さまのもとへお伺いしますので、ぜひ皆さまの声をお聞かせください。

横山　拓雄

外ヶ浜町議会公式ホームページ● https://www.town.sotogahama.lg.jp/gyosei/gikai/

外ヶ浜町議会
ホームページ

■発行：外ヶ浜町議会／編集：議会広報特別委員会■電話：0174（31）1230／ＦＡＸ：（31）1231 ■住所：青森県東津軽郡外ヶ浜町字蟹田高銅屋 44-2